



令和7年度

第28回 岩手県医学検査学会

抄録集



人と向き合う！時代と向き合う！そして成長へ

～新時代の検査を考える～

会期：令和7年11月30日（日）

会場：前沢ふれあいセンター

主催：一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

担当：南部地区臨床検査技師会



第 28 回岩手県医学検査学会

期 日	令和 7 年 11 月 30 日（日）
会 場	一般財団法人 奥州市文化振興財団 前沢ふれあいセンター
学 会 長	高橋 一博（岩手県立磐井病院 臨床検査技術科）
参 加 者 数	120 名
依 頼 社 数	約 50 社
プ ロ グ ラ ム	一般演題発表、教育講演、ランチョンセミナー、公開講演
テ ー マ	人と向き合う！時代と向き合う！そして成長へ ～ 新時代の検査を考える ～
会 の 目 的	本学会に参加する会員及び医療関係者などに対し、臨床 衛生検査業務に関する倫理及び学問的水準の向上を図る
事 務 局	第 28 回岩手県医学検査学会 事務局 〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平 17 岩手県立磐井病院 臨床検査技術科 工藤 浩揮 TEL. 0191-23-3452 FAX.0191-23-9691 E-mail : i-kudo@pref.iwate.jp

会長
挨拶

第 28 回岩手県医学検査学会開催にあたって

一般社団法人 岩手県臨床衛生検査技師会

会長 高橋 一博



一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会会員の皆様、日頃当会に対しましてご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、昨年は岩手県臨床衛生検査技師会設立 70 周年、法人化 35 周年にあたり、格別のご支援を頂きまして誠に感謝申し上げます。おかげさまを持ちまして学会、記念式典、記念祝賀会の 3 事業を滞りなく実施する事ができました。

さて、第 28 回目となります岩手県医学検査学会は、令和 7 年 11 月 30 日（日）世界遺産の地、平泉に近い前沢ふれあいセンターにて現地開催致します。本年は南部地区技師会が担当致しますが、県内に 5 地区ある地区技師会が担当する県学会としては最後となります。県内でも少子・高齢化の影響に伴い、施設の再編が行われており、地区会員の負担を軽減すべく次年度以降は岩臨技理事と学術部で学会運営を行うこととなります。

学会テーマは「人と向き合う！時代と向き合う！そして成長へ～新時代の検査を考える～」であります。

午前中には県内から募集された一般演題を行い、ランチオンセミナー、教育講演、公開講演を予定し、鋭意準備を進めております。

教育講演と致しまして岩手医科大学医学部臨床腫瘍学講座 特任教授 岩谷 岳先生に御講演頂きます。近年発展著しいがん化学療法、がんゲノム医療の分野のお話が聞けるかと思えます。

また、本学会の公開講演では、岩手県立江刺病院長の川村 秀司先生より「人生の幸せとは？生（逝）き方を考える」としてご講演頂くことになっております。誰にも訪れる終末期にどのような医療やケアを望むか、自分自身で考えたり、ご家族など信頼できる方々と話し合ったりするアドバンスドケアプランニングについてのお話が聞けると思えます。

学会参加に際しましてお時間のある時には、世界遺産の平泉や達谷窟などに足を延ばすのもとても楽しいかと思えます。

皆様、当日は前沢ふれあいセンターに是非ともご参集ください。

運営のお知らせ

I. 学会参加の方へ

【事前登録】 令和7年9月15日(月)～11月9日(日)

※当日参加可。 会期当日の受付は、現金のみの取り扱いとなります。

【登録・お支払いに関して】

- ・学会ホームページの画面に従い、登録をおこない、決済を完了させてください。
詳細は学会ホームページの“参加者へのご案内”をご参照ください。

【会場・受付について】

- ・受付は9時より会場（前沢ふれあいセンター）1階エントランスホールにて行います。
受付時に参加証明書と領収証をお渡しいたします。
会場内ではネームホルダーにいらして、着用して下さい。
- ・お弁当は一般演題終了後、ランチョンセミナー会場（2階研修室）入り口にてお受け取り下さい。
- ・ホールは飲食禁止、ホール以外（ランチョンセミナー会場、ホワイエ）では飲食可能です。

II. 演題発表者の方へ

1. データ作成について

- ・会場で使用するPCのOSおよびアプリケーションは次のとおりです。
使用環境：Windows 10、Windows Power Point 2016
- ・発表スライドの比率は16：9を推奨いたします。
- ・発表データのファイル名は【施設名_発表者名】例【岩臨技病院_臨床検太】としてください。
- ・上記以外のサイズで作成した場合、正確に表示できませんのでご注意ください。また、文字化けやレイアウトずれを防ぐため、Windows10に標準装備されているフォントをお勧めします。
- ・動画を使用する場合は、標準のWindows Media Player (Ver.10以降)で動作する形式にて作成し、Power Pointに貼り付けてください（ハイパーリンクなどを使用しますとリンク切れの原因になるため避けてください）。なお、動画ファイルは、符号化や特殊な圧縮（コーデック）をしたものは使用しないでください。

2. 利益相反(COI)の開示について

- ・日臨技主催の学会では、演題発表時、筆頭発表者におけるCOIの開示が義務付けられております。当会県学会もこれに準じ、COIの有無に関わらず、発表スライドにてCOIの開示をお願いします。

3. 発表データの送付について

- ・発表データは、発表媒体受付期間内に学会事務局にメールにて送付してください。学会事務局にて事前に動作確認を行います。
 - ・動画データは、Power Point のデータと共に同一のフォルダ内に保存してください。
 - ・メール添付ファイルで発表媒体を送る際には、【演題名__発表者名__施設名】を明記し、最新版のウィルスチェックを行ってから、学会事務局へ送信してください。
- 発表媒体受付：令和7年11月10日(月)～令和7年11月20日(木)期間厳守

4. 発表・進行に関して

- ・発表形式：PCによる口演発表となります。
- ・発表時間は1演題につき発表6分、質問3分、計9分以内です。発表時間は口演を開始したときからではなく、「座長による演題紹介が開始されたとき」とします。
- ・発表はご自身で演台上のマウス、キーボードを操作して行ってください。
- ・会場前方に次演者席を設けます。前演者が登壇後、次演者席にてお待ちください。前演者の質疑応答が終了次第、座長の演者紹介を待たずに登壇してください。
- ・当日の発表データの差し替えは、原則として受付できません。
- ・不測の事態に備えて、発表データのバックアップをご持参ください。
- ・発表順については、演題の内容をふまえ、事務局にて決定させていただきます。

III. 座長の方へ

- ・あらかじめ参加受付を済ませてください
- ・担当セッション開始予定時刻の15分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。
- ・担当するセッション時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。

会場案内

一般財団法人 奥州市文化振興財団

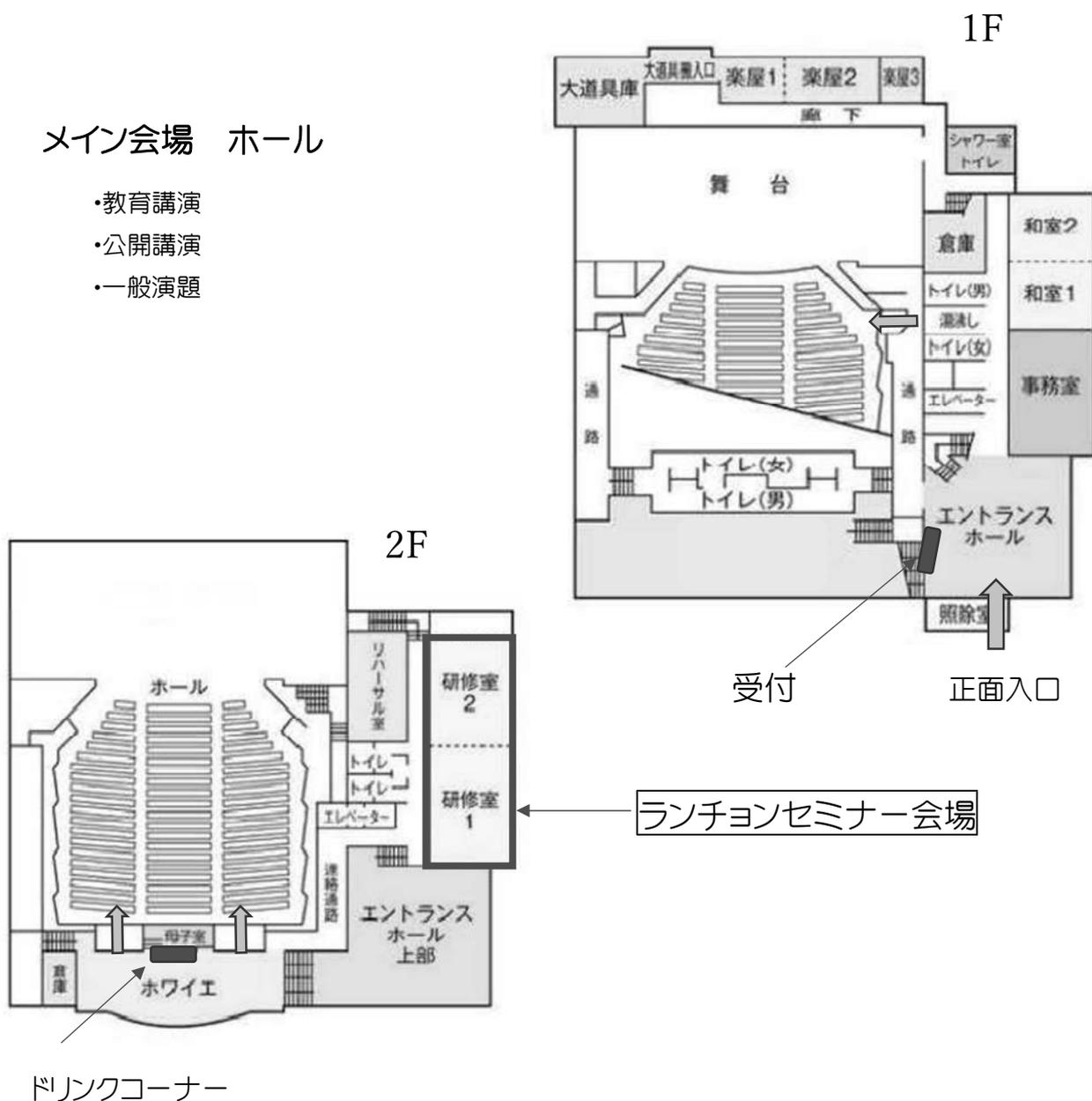
前沢ふれあいセンター

所在地 〒029-4208 岩手県奥州市前沢字七日町裏 104 番地

TEL:0197-56-7100

メイン会場 ホール

- ・教育講演
- ・公開講演
- ・一般演題



日程表

9:00~	受付開始
10:00~10:10	開会
10:10~11:40	一般演題
12:00~12:50	ランチョンセミナー
13:10~14:20	教育講演
14:40~15:50	公開講演
15:50~	閉会

ランチョンセミナー

12:00 ~ 12:50 座長 浅沼 匡介 (盛岡赤十字病院)

「AI/DX が拓く臨床検査の未来と臨床検査技師の新たな役割」

講師 小松 弘幸

(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社ビジネスイノベーション本部)

AIの導入は、単なる業務効率化に留まりません。

検査結果に患者情報を掛け合わせた新たな知見（インサイト）を生み出すなど、診断を支援する付加価値の高い情報提供が可能となります。

これにより、臨床検査技師の仕事が奪われるのではなく、AIを「パートナー」として活用し、より高度な役割を担う未来が示されました。

具体的には、自動化された検査の精度管理は引き続き技師が担い、AIが解析した膨大なデータを精査・評価して臨床現場にフィードバックする「データサイエンスの専門家」としての役割が期待されます。

この変化に対応するためには、専門分野以外の知識習得や意識改革が不可欠であり、在宅医療など新たな領域での活躍も展望されます。

「人生の幸せとは？ ～生（逝）き方を考える～」

川村 秀司

岩手県立江刺病院 院長

日々医療の立場から人生の終末期に携わっておりますと、ある一定のところ
で患者・家族の診療の方向性が定まらず、なかなか先に進まないという状況に陥
る場面が少なくありません。我々がいくら努力しても「本人の選択と本人・家族
の心構え」がなされていないとなかなか前に進まないのです。どうしたいのか？
どうなりたいのか？ 将来確実に訪れる “死” に対し、“今は考えられない、避
けたい” という気持ちは分らない訳ではありませんが、その結果、本人の意向に
沿わない “望まない医療・介護・場所・最後” を強いられている現実があります。
本当にそれで良いのかと。市民への啓発の必要性を感じていた時、市からの依頼
で講演の機会を得るようになりました。そこから10年以上続けることが出来て
います。

今回は、人生の後悔を極力少なくするためにも早めの意識付け、各々がより良
い選択が出来るようにお話しさせていただくものです。そのためにはある程度
の “覚悟” と “心の準備” が必要となります。普段何気なく過ごしている今の生
活が延々と続くものでは決してありませんし、誰にでも何れは人生の締め切りが
来るのです。普段の生活に流されて人生設計が疎かになってはいないでしょ
うか。

今の世の中、閉塞感が漂っています。異常気象、相次ぐ戦争、好き勝手に関税
はかけられ、国内においても物価高、低賃金、米問題、少子高齢化人材不足、働
き方改革、医療・介護業界においても社会保障費の高騰、年金問題等、枚挙にい
とまがありません。そのような状況におかれていても我々はしっかりと生きてい

ます。では我々は何の為に生きているのでしょうか？

人生の幸せとは？・・・人それぞれに“幸せ”の感じ方・捉え方は異なります。自分にとって何が幸せなのかを改めて考える機会にして欲しいと思います。

私事ですが、定年を間近にして残りの人生をどのように生き抜いたらいいのか、このような状況で改めて「幸せに生きる」とはどういうことなのかを考えさせられている今日この頃です。生きているうちにやりたいことは何なのか？・・・

一度しかない人生ですから、皆様に大切に、穏やかに過ごしていただきたいのが私の願いです。今回の内容は全世代を対象としており、この講演で皆様の人生の選択に少しでもお役に立てられれば幸いです。

【略歴】

- 1986年3月 岩手医科大学医学部卒業
- 5月 岩手医科大学外科第一講座（現 外科学講座）入局
- 1994年5月 岩手医科大学花巻温泉病院（外科学第一講座 助手）
- 1995年4月 岩手県立大槌病院 外科長
- 1999年4月 岩手県立江刺病院 外科長
- 2003年3月 医学博士授与
- 2004年4月 岩手県立江刺病院 副院長
- 2014年4月 岩手県立江刺病院 院長

【認定医・専門医など】

日本外科学会認定医・専門医、日本消化器外科学会認定医、消化器がん外科治療認定医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本救急医学会専門医、麻酔科標榜医、Infection Control Doctor (ICD)、介護支援専門員、日本医師会認定産業医、JAPO 公認スポーツドクター、日本医師会認定スポーツ医、人間ドック健診情報管理指導士（人間ドックアドバイザー）

【受賞関係】

- 2020年9月 全国自治体病院協議会 へき地医療貢献者表彰
- 2021年9月 救急功労者表彰 総務大臣表彰

「がんゲノム検査がもたらす個別医療の新時代」

岩谷 岳

岩手医科大学 臨床腫瘍学講座 特任教授

がんは遺伝子異常の蓄積によって発生する疾患である。近年、分子標的薬の開発が進み遺伝子異常に対応した薬物療法が続々と登場している。現在多くのがんで治療効果や副作用の予測に資する遺伝子異常を対象としたバイオマーカー検査が日常診療で実施され、治療方針の決定に活用されている。また、標準治療の終了した進行がん患者に対しては、次世代シーケンサー (NGS)により数百のがん関連遺伝子を解析し、治療標的となる遺伝子異常を検索する「がん遺伝子パネル検査」が2019年より保険適用となり、すでに10万人以上に実施されている。本検査は手術や生検で得られた腫瘍組織を用いて行われるが、検体採取が困難な場合には、血中循環腫瘍細胞由来 DNA (circulating tumor DNA: ctDNA)を用いたゲノムプロファイリングも可能である。これらの検査は、個々の患者に最適な治療を導くうえで重要であり、それぞれの長所・短所や検体の取り扱いに関する理解が求められる。さらに、ctDNA検査は推奨治療検索にとどまらず、画像診断では捉えきれない微量遺残がん細胞 (minimal residual disease: MRD)の検出による早期再発診断への応用も注目されている。

NGS解析は多数の遺伝子を対象とするため高額かつ煩雑であり、実施回数には限界がある。われわれはプロファイリング検査で検出された症例特異的変異から少数を選定し、デジタルPCRでctDNAの定量モニタリングを行うシステムを開発した。すでに日常診療に実装しており、症例ごとの数十回におよぶ経時的な検査から早期治療効果予測や早期再発発見など臨床的に重要な情報が得られている。バイオマーカー検査や遺伝子パネル検査が「効果が期待される治療の層別化」が目的であるのに対し、ctDNAモニタリングは得られたゲノム情報を血液

検査で定量的に追跡可能とするものであり、その変動に基づいてタイムリーかつ適切な治療介入を可能とする真の「個別化医療」の実現に寄与することが期待される。本講演では、こうしたがんゲノム医療の進展を背景とした日常診療の変化、とくに ctDNA モニタリングを含む個別化アプローチについて紹介する。

【略歴】

1995年3月 岩手医科大学医学部 卒業
4月 岩手医科大学第一外科入局
1999年3月 岩手医科大学医学部大学院 修了
2006年4月 岩手医科大学医学部 外科学講座 助教
2010年4月 九州大学生体防御研究所（現九州大学別府病院）外科
2012年4月 岩手医科大学医学部外科学講座 講師
2019年4月 同 特任准教授
2020年4月 同 准教授
2022年3月 岩手医科大学 臨床腫瘍学講座 特任教授
岩手医科大学がんセンター がん診療センター長

【所属学会】

日本外科学会（専門医・指導医）、日本消化器外科学会（専門医・指導医）
日本食道学会（食道科認定医・評議医員）、日本肉腫学会（指導医・専門医）、
がん治療認定医、消化器がん外科治療認定医、外科分子細胞治療研究会施設代表者、
日本臨床腫瘍学会、日本癌治療学会、日本消化器癌発生学会、日本臨床細胞学会、
日本分子腫瘍マーカー研究会、アメリカ癌学会、米国腫瘍学会、欧州臨床腫瘍学会

一般演題

10:10 ~ 11:40

座長 畠山 和枝 (岩手医科大学附属病院)

- 1 細菌検査室における在庫管理システムの運用 ～バーコードリーダーと生成 AI の活用～
後藤 真 岩手県立磐井病院 臨床検査技術科
- 2 がん化学療法による B 型肝炎ウイルス再活性化の予防に向けた薬剤師・臨床検査技師
による協働体制の構築
千田 文枝 岩手県立千厩病院 臨床検査技術科
- 3 ANCA 関連血管炎が疑われた一例から得た学び
川内 瑠寿 岩手県立胆沢病院 臨床検査技術科
- 4 病理標本作製における市販代替キシレンの使用検討
～脱パラフィン・透徹・封入について～
浅沼 匡介 盛岡赤十字病院 医療技術部病理技術課

座長 上遠野 智 (盛岡赤十字病院)

- 5 当院におけるカルシウム濃度評価に適した補正計算式の検討
工藤 奈美 岩手県立東和病院 臨床検査技術科
- 6 非特異的エステラーゼ染色で陽性になった APL の一例
林 稜太 岩手県立中央病院 臨床検査技術科
- 7 当院における緊急輸血対応：緊急度 0 の運用とその課題
中原 佑翼 岩手県立大船渡病院 臨床検査技術科
- 8 MSBOS 算出を契機とした輸血依頼の変化について
藤原 教徳 岩手県立磐井病院 臨床検査技術科

細菌検査室における在庫管理システムの運用

～バーコードリーダーと生成AIの活用～

○後藤 真¹⁾、小向 真希子¹⁾、福田 めぐみ¹⁾、藤原 教徳¹⁾、藤野 幸恵¹⁾、及川 美智代¹⁾
佐藤 里美²⁾、後藤 明美³⁾
岩手県立磐井病院¹⁾ 岩手県立千厩病院²⁾ 岩手県立大東病院³⁾

【背景】

従来は手書き台帳による検査試薬等の在庫管理が行われていた。記録漏れ・転記ミス・期限切れの見落としが見られ、在庫確認や棚卸に多大な時間と労力が生じていた。

【目的】

業務効率化とトレーサビリティを実現する。また、GS1-128とExcel VBAを用いることで、在庫・ロット・有効期限を一元管理し、低コストで高精度な運用を実現する。

【方法】

Excelブックに在庫データベースとユーザーフォームを配置した。バーコードをスキャンすると在庫数が即時更新され、履歴に担当者・数量・ロットなどを自動記録できるようにした。月初には列を自動追加して在庫推移を保存できるようにした。生成AIで画面とコードをブラッシュアップし、改良を反復した。

【結果】

バーコードをスキャンするだけでリアルタイムに在庫が更新された。データを自動記録する業務フローへ転換し、作業時間とミスを削減した。また、棚卸表出力の自動化も実現できた。

【まとめ】

GS1-128×Excel×生成AIの組み合わせで作成した在庫管理システムは、低コストで業務効率化と履歴追跡・管理を同時に実現できる汎用的なツールであり、他部署にも容易に展開できると思われる。今後は需要予測機能を追加し、資材管理全体の最適化を目指す。

【キーワード】

GS1-128、在庫管理、生成AI、Excel、業務効率化、履歴追跡・管理、臨床検査

連絡先 岩手県立磐井病院 臨床検査技術科
TEL 0191-23-3452 (内線：1153)

がん化学療法による B 型肝炎ウイルス再活性化の予防に向けた

薬剤師・臨床検査技師による協働体制の構築

○千田文枝¹⁾、佐藤里美¹⁾³⁾、安藤隆子¹⁾、和賀信継²⁾³⁾、船渡治³⁾

岩手県立千厩病院臨床検査技術科¹⁾ 岩手県立千厩病院薬剤科²⁾ 岩手県立千厩病院化学療法委員会³⁾

【背景・目的】

化学療法や免疫抑制療法を受ける患者において、B型肝炎ウイルス（HBV）の再活性化は重篤な合併症を引き起こす可能性があり、原疾患の治療継続にも影響を及ぼすことが問題視されている。そのため、日本肝臓学会B型肝炎治療ガイドラインにおいてHBV再活性化予防対策が明記され、免疫抑制や化学療法開始時にHBVスクリーニングを行うことが推奨されている。当院では、検査オーダーや結果確認を医師に委ねているため、検査の抜け漏れや情報共有に課題があった。そこで、化学療法委員会と連携し、薬剤師と臨床検査技師が協働してHBV再活性化を早期発見するための体制構築を進めた。薬剤師が医師と協働して薬物治療の一部を担う、プロトコルに基づく薬物治療管理（Protocol Based Pharmacotherapy Management：PBPM）の枠組みを活用し、検査オーダーや結果管理に関与するシステムを整備したので報告する。

【方法】

2025年5月に学会ガイドラインに準拠したプロトコルを作成するために、薬剤師と臨床検査技師による検査オーダーの代行入力の範囲、主治医への報告方法、主治医から消化器内科医へ紹介する工程について協議した。プロトコルに基づき、薬剤師は化学療法初回患者のHBVスクリーニング検査セット項目（HBs抗原、HBs抗体、HBc抗体）を確認し、未検査の場合は必要な検査オーダーを発行する。臨床検査技師は依頼に基づいて検査を

実施し、結果を確認したうえでプロトコルに従って追加検査（HBe抗原、HBe抗体、HBV-DNA定量）の可否を判断し、必要に応じて実施する。検査結果と次のプロセスを電子カルテの専用テンプレートを用いて医師へ報告する仕組みとした。作成したプロトコルは2025年7月に医局会の合意と承認を得た。2025年9月に化学療法委員会で容認され運用開始した。

【結論・考察】

本体制は運用開始初期段階であり、症例数はまだ限られているものの、PBPMを活用した薬剤師と臨床検査技師の職域連携により検査漏れが防止され、再活性化の未然回避対策に寄与できた。また、医師の検査オーダー負担軽減にもつながった。今後は、委員会にてプロトコル導入後の実施率やHBV-DNA定量検査のモニタリング状況を継続的に評価し、運用の有効性を検証するとともに、必要に応じて改善を図る予定である。さらに、C型肝炎ウイルス（HCV）スクリーニングへの応用も検討を進め、感染症対策の強化を進めていきたい。

連絡先 岩手県立千厩病院臨床検査技術科
(TEL 0191-53-2101 内線 6180)

ANCA 関連血管炎が疑われた一例から得た学び

○川内 瑠寿¹⁾、刑部 光正²⁾、佐藤 千絵¹⁾、菊地 美葵¹⁾、高橋 有香¹⁾、鈴木 知子¹⁾、
柳川 直樹²⁾

¹⁾岩手県立胆沢病院 ²⁾岩手医科大学医学部病理診断学講座

【背景】

抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎には多発血管炎性肉芽腫 GPA と好酸球性多発血管炎性肉芽腫 EGPA があり、いずれも全身性血管炎症候群に属する疾患で、中～小血管の血管炎と抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 陽性を特徴とするが、ANCA 陰性例も半数存在する。ANCA 関連血管炎の皮膚病変は、時に初発症状となり、皮膚生検で血管炎や肉芽腫性病変を認めた場合は ANCA 関連血管炎が鑑別に挙げられるが、診断は容易ではない。今回、病理学的に ANCA 関連血管炎が疑われたものの、臨床的には丘疹紅皮症と診断された症例を経験したので報告する。

【症例】

80 代男性。前胸部・背部の掻痒感を主訴に皮膚科を受診した。体幹部に紅斑丘疹を認め、皮膚生検が行われた。真皮浅層の脈管周囲に好酸球浸潤を伴う小型血管炎を、皮下には小型肉芽腫がみられ、ANCA 関連血管炎が疑われた。その後の採血で ANCA 陰性であったため、丘疹紅皮症の診断となった。

既往歴には高血圧、糖尿病、好酸球増多症、陳旧性心筋梗塞、不安定狭心症、間質性肺炎がある。

【考察】

ANCA 関連血管炎の約半数は ANCA 陰性であり、本例のように病理学的には強く ANCA 関連血管炎を疑うものの、確定に至らない症例も存在する。厚労省による GPA の診断基準によれば本例は、主

要症状の 3 項目、主要組織所見 1 項目を満たし、GPA の診断基準を満たす。また、EGPA の診断基準によれば本例は、主要臨床所見の 2 項目、主要組織所見 1 項目を満たし、EGPA を疑う基準を満たす。

本例のような ANCA 陰性例において、主治医に対して臨床検査技師から何か提供できる情報があるのではないかと検討した。例えば、診断基準の主要症状に腎機能増悪があるが、本例は採血結果で腎機能の悪化がみられるものの、尿一般定性のみが行われ、尿沈渣は実施していなかった。尿一般定性に加え尿沈渣で赤血球形態や円柱の有無を確認できれば ANCA 関連血管炎の診断により近づき他の疾患との鑑別が可能になるため、尿沈渣を提案できた可能性があった。

【結語】

検査技師の視点から診断をより確実なものにするために有用な検査を提案することが必要であると学びを得た。

連絡先 岩手県立胆沢病院
臨床検査技術科 川内 瑠寿
電話 0197-24-4121(内線 2043)

病理標本作製における市販代替キシレンの使用検討 ～脱パラフィン・透徹・封入について～

○浅沼匡介¹⁾, 寺尾優紀¹⁾, 菊池優¹⁾, 水野幸人²⁾
盛岡赤十字病院医療技術部病理技術課¹⁾, 検査技術課²⁾

【はじめに】

病理標本作製時に用いられるキシレンは、女性労働基準規則等に該当する有害物質である。作業環境の安全対策の一つとして代替キシレンの導入がある。今回、我々は数種類の代替キシレンと非キシレン系封入剤を用いて脱パラフィン、染色、透徹、封入を行い、作製された標本について比較検討した。

【使用溶液】

代替キシレンは、ファルマ社製の Fast Solve、ユーアイ化成社製の UI ゴール、UI アルカゾールの 2 社 3 種を検討対象とした。非キシレン系封入剤はファルマ社製の PARA mount-N、EXCEL mount 220、LIMO mount、ユーアイ化成社製のユークリアの 2 社 4 種を検討対象とした。

【方法】

検体は 10%中性緩衝ホルマリンで固定された胃癌手術材料を用いた。各代替キシレンと非キシレン系封入剤を用いて脱パラフィン（3 槽各 10 分）、H・E 染色、透徹（3 槽各 5 分）、封入を行った。比較としてキシレンを使用した標本（封入剤はキシレン系）を用いた。

【結果】

脱パラフィンは全ての代替キシレンで良好であった。封入剤は PARA mount-N を使用した場合に全ての標本で切片からエオジンの溶出がみられた。EXCEL mount 220、LIMO mount、ユークリアでは全ての代替キシレンで診断に支障のない標本が作製できた。Fast Solve を使用した標本では切片付近の背景にエオジン色に染まる物質が

みられた。UI ゴール、UI アルカゾールでは EXCEL mount 220、LIMO mount、ユークリアで良好な標本が作製できた。

【考察】

代替キシレンの使用において封入剤の選択が重要と考えられ、今回の検討では EXCEL mount 220、LIMO mount、ユークリアの使用が良好であった。特に UI ゴール、UI アルカゾールは Fast Solve と比較して背景がクリアであり、ユークリアでの封入をした標本はキシレンを使用した標本と遜色のない結果となった。今後は特殊染色や細胞診での標本作製についての検討も必要と思われた。

【まとめ】

①市販の代替キシレンと非キシレン系封入剤について検討を行った。②脱パラフィンは全ての代替キシレンで良好であった。③PARA mount-N による封入では全ての標本でエオジンの溶出が認められた。④EXCEL mount 220、LIMO mount、ユークリアによる封入では診断に支障のない標本であった。⑤代替キシレンとして UI ゴール、UI アルカゾールを使用しユークリアで封入した場合はキシレンを使用した標本に匹敵する標本が作製できた。

連絡先：盛岡赤十字病院（TEL019-637-3111）

当院におけるカルシウム濃度評価に適した補正計算式の検討

○工藤 奈美, 佐々木 梨沙, 藤沼 孝仁, 伊藤 昭子
県立東和病院

【はじめに】

体内ではイオン化カルシウム (iCa) が生理的活性を有するが、iCa は日常的に測定されておらず、血清アルブミン (Alb) 濃度を用いて血清総 Ca (tCa) を補正した補正 Ca (cCa) が広く用いられている。利用される補正式 (Payne の式および KDOQI-1、KDOQI-2) が当院の低 Alb 患者の補正に適切かどうかを後ろ向き調査により検討したので報告する。

【対象】

当院において 2022 年 4 月から 2025 年 8 月までに tCa、Alb および iCa を同日測定した 13~101 歳 (中央値 86 歳) の患者 158 名 (男性 68 名、女性 90 名)。

【方法】

tCa と Alb は臨床化学自動分析装置 Accute RX (Canon) を使用し、アクアオートカイノス Ca 試薬 (アルセナゾ III 比色法) および同 Alb 試薬 (BCP 改良法) で測定した値を使用した。また、iCa は血液ガス分析装置 ABL9 (ラジオメーター) で測定した値を pH 補正した。【1】 iCa と tCa または各補正式から求めた cCa について相関係数を求めた。【2】 基準値下限 (tCa および cCa : 8.8mg/dL、iCa : 1.15mmol/L) 別に件数をカウントし、感度、特異度を求めた。なお、Alb 値が 3.5g/dL 以下の場合には BCG 法に比べ低く測定されるため、0.3g/dL を加えた値を用いた (補正 Alb)。

【結果】

iCa と tCa または cCa の相関係数と感度、特異度 (%) は、tCa (0.38, 59.0, 73.3)、cCa (Payne) (0.39, 17.8, 100.0)、cCa (KDOQI-1) (0.49, 70.4, 53.3)、cCa (KDOQI-2) (0.41, 21.9, 98.2) だった。

【考察】

わが国では Payne の式が最も用いられているが、Payne の式は本来肝疾患患者で測定した tCa が正規分布により近く分布するよう検討された式であり、iCa との相関も検討されていない。今回の検討では、いずれの式も相関係数は 0.4 前後と弱~中程度の相関を示し、KDOQI-1、KDOQI-2、Payne、tCa の順に大きかった。また、感度が最も高いのは KDOQI-1 の式であり、特異度が最も高いのは Payne の式だった。KDOQI-1 は補正 Alb 3.4g/dL 未満に有効な補正式であり、3.4g/dL 以上の場合に他の補正式を用いた場合、Ca 濃度を過剰評価するため低 Ca 血症を見逃す危険がある。

【結語】

当院の低 Alb 患者の補正に適した補正式は、補正 Alb 3.4g/dL 未満で KDOQI-1 の式が有用であるが、それ以上は補正の必要はないことが示唆された。

連絡先 県立東和病院 (TEL0198-42-2211)

非特異的エステラーゼ染色で陽性になった APL の一例

○林稜太、工藤翔矢、佐々木久臣、小山内暢恵、千葉由紀、太田千代子、佐藤優一郎
岩手県立中央病院

【はじめに】

急性前骨髄球性白血病 (acute promyelocytic leukemia: APL) は急性骨髄性白血病 (acute myeloid leukemia: AML) の一病型で、WHO 分類 (2017) では反復性遺伝子異常 PML::RARA を伴う APL とされる。ペルオキシダーゼ染色は顆粒の微細なタイプも含め強陽性となり、非特異的エステラーゼ染色は典型例では陰性とされている。非特異的エステラーゼ染色はおもに単球系細胞が陽性 (α -NB 法で茶褐色) になり、フッ化ナトリウム (NaF) 阻害試験で阻害される。また、特異的エステラーゼ染色では顆粒球系細胞が陽性 (N-ASDCA 法で青色) となり、非特異的エステラーゼ染色との二重染色を行うことにより、単球系細胞と顆粒球系細胞を鑑別することができる。今回非特異的エステラーゼ染色で陽性となった APL を経験したので報告する。

【症例】

45 歳男性、感冒症状や食道のつかえで前医を受診、採血にて汎血球減少、炎症反応高値を認めたため、当院紹介受診となった。

【検査所見】

末梢血: WBC $1.43 \times 10^9/L$ (異常前骨髄球 71%、Seg 1%、Lym 28%)、RBC $2.53 \times 10^{12}/L$ 、Hb 9.4g/dL、PLT $45 \times 10^9/L$ 、D ダイマ-44.50 $\mu g/mL$ 、FDP 147 $\mu g/mL$ 。

骨髄: 過形成、NCC 122500/ μL 、Mgk 15.6/ μL 、異常前骨髄球を 82.2% カウントした。この細胞の形態学的特徴は中～大型、N/C 比 60～90%、細胞質は好塩基性、核形は不整、核網繊細で核小体は明瞭、粗大なアズール顆粒を有していた。また、アウエル小体、ファゴット細胞を認めた。特殊染色で

は MPO 染色: 強陽性、エステラーゼ二重染色: 特異的エステラーゼ染色陽性/非特異的エステラーゼ染色陽性 (阻害試験: 阻害あり) であった。FCM: CD13、CD33 陽性、CD14、CD34、HLA-DR 陰性。

FISH (PML-RARA): 融合シグナルを 94% 認めた。

白血病キメラスクリーニング: PML::RARA 3.3×10^4 コピー/ $\mu gRNA$ 。

【経過】

当院紹介となった日に入院となり、各種検査から APL が強く疑われ、3 日後ベサノイド (ATRA) 内服を開始した。

【まとめ】

今回、非特異的エステラーゼ染色で陽性となった APL を経験した。また、当院では約 4 年間で APL と診断された症例が 9 例あり、それぞれの特徴を比較した。エステラーゼ二重染色は単球系細胞と顆粒球系細胞を鑑別するのに用いられ、急性単球性白血病 (AML-M5) や急性骨髄単球性白血病 (AML-M4) の診断に有用であるが、細胞の形態学的特徴、細胞表面マーカー検査、血中リゾチーム値等の結果と染色性が一致しない例が多数報告されている。そのため適切な診断や治療のためには典型的な染色態度だけでなく、その他の所見と共に総合的な精査が重要である。

連絡先 岩手県立中央病院
(TEL019-653-1151)

当院における緊急輸血対応：緊急度 0 の運用とその課題

○中原佑翼¹⁾、小野寺明穂¹⁾、山本将規¹⁾、神田智之¹⁾、横沢友樹²⁾、古内詠子³⁾

岩手県立大船渡病院臨床検査技術科¹⁾ 岩手県立大船渡病院救命救急センター²⁾ 岩手県立大船渡病院看護科³⁾

【背景】

出血性ショックなどの緊急時には、赤血球液(RBC)：新鮮凍結血漿(FFP)：血小板濃厚液(PC)を製剤単位当たり 1：1：1 の割合で投与する大量輸血プロトコール(MTP)が推奨されている。しかし、当院のような地方の救命救急センターでは、日頃の製剤の使用状況から十分な量の在庫を置くことができず、また、保管用の冷蔵庫が検査室にしかない、血液センターから各製剤が届くまで 2 時間程度を要するなどの課題が多くあり、理想的な MTP を作製することは困難であった。そこで、当院では、最低限の対応として、RBC：O 型 6 単位、FFP：AB 型 4 単位を常備し、超緊急時には緊急度 0 として対応するプロトコールを作製し、令和 4 年 12 月より運用を開始した。

【運用】

通常の緊急輸血対応：緊急度 1、2 に加え、当院独自と思われる緊急輸血対応：緊急度 0 の 3 つで対応している。緊急度 0 とは、危機的出血が発生し電子カルテからの輸血オーダーを行う余裕がない場合に、電話による口頭指示でのオーダーを可能としたものである。この場合は、患者の血液型に関わらず O 型の RBC (FFP の場合は AB 型) を払出し、5 分以内に輸血を開始する。口頭でオーダーをした場合は、危機的状況を脱した後に速やかに電子カルテからオーダーを行う。

【課題】

緊急度 0 対応をするほどの事態は年間で数回程度しかないため、非輸血検査担当技師が日当直時に直面した際に冷静かつ迅速に対応ができるのかと

いうことが最大の課題であると思われる。また、緊急度 0 対応の経験が乏しい医師や看護師が緊急度 0 の内容をよく理解しないままに口頭オーダーを行ったという事例や採血する前に輸血を開始したという事例もあった。さらに、緊急度 0 という名称から緊急性の高さが窺えないという意見も聞かれている。関係者各位への再周知や訓練、マニュアルの見直し等が今後の課題としてあげられる。

【結語】

当院の緊急輸血対応：緊急度 0 について紹介した。先に示した課題を克服しながら、今後も当院、また気仙地域の医療の一端を担っていきたい。

連絡先 岩手県立大船渡病院
(TEL0192-26-1111 内線 2099)

MSBOS 算出を契機とした輸血依頼の変化について

○藤原教徳¹⁾、中沢和浩¹⁾、及川凌平¹⁾、山根真裕美¹⁾、千田安美沙¹⁾、藤野幸恵¹⁾、及川美智代¹⁾
岩手県立磐井病院臨床検査技術科¹⁾

【はじめに】

輸血療法の実施に関する指針には血液を無駄にせず、また輸血業務を効率的に行うために直ちに輸血する可能性が少ない場合の血液準備方法として血液型不規則抗体スクリーニング法（タイプアンドスクリーン法：T&S）と最大手術血液準備量（MSBOS）を採用することが望ましいとされている。当院には輸血頻度の高い血液内科はなく、手術準備血が未使用で返品された際の転用が困難で製剤管理に難渋していた。そこで適正輸血依頼を促す目的で MSBOS を算出し輸血依頼の変化について検証したので報告する。

【方法】

2021 年 1 月から 2023 年 5 月に手術準備目的で輸血依頼があった手術を対象とした。件数の多い術式ごとに準備血単位数（C）、輸血単位数（T）とし C/T1.5 以下となる手術準備血参考単位数を MSBOS として算出した。2023 年 9 月の輸血療法委員会で MSBOS を提示し、2023 年 10 月に輸血責任医師より各診療科へ周知した。2023 年 9 月と 10 月を介入月とし、介入前（2022 年 4 月～2023 年 8 月）と介入後（2023 年 11 月～2025 年 3 月）の輸血依頼月次データの変化を比較した。手術準備血と T&S の依頼数、使用数、実施率、および交差適合試験実施件数を指標として Wilcoxon の順位和検定を用い有意差の判定基準は $p < 0.05$ とした。

【結果】

手術準備血は依頼数、使用数ともに減少したが使用率に有意差は認めなかった。T&S は依頼数、使

用数ともに増加したが実施率に有意差は認めなかった。手術準備血と T&S を合わせた手術にかかわる総輸血依頼数、使用数、実施率に有意差は認めなかった。交差適合試験実施件数は減少した。

【考察】

当院の赤血球製剤院内在庫は A 型と O 型のみで、T&S 依頼であっても製剤を必要量購入することが多い。手術にかかわる総輸血依頼数、実施率に有意な変化を認めなかったことから、返品された際の転用に関する課題解決には至らなかった。しかし T&S の運用としては製剤確保のみで交差適合試験を事前に実施していないため輸血業務の効率化と検査コスト削減には寄与したと考える。当院において、コンピュータークロスマッチは院内のコンセンサスが得られていないため導入されていないが、実現できればさらに効率化に寄与できるため継続的に協議していきたい。また今回の MSBOS 算出に用いた期間はコロナ渦を含んでいるため、今後も術式別 C/T の変動を含めたさらなる検証が必要である。現在、岩手県医療局では岩手県立病院等の経営計画（2025-2030）が策定され各施設の機能分化が進められている。当院における機能と規模に合わせた適切な輸血管理業務を引き続き模索していきたい。

連絡先 岩手県立磐井病院臨床検査技術科
(TEL0191-23-3452 内 8351)

協賛企業名一覧

共催セミナー

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

広告掲載

富士フィルム和光純薬株式会社
丸木医科器械株式会社
東北化学薬品株式会社
株式会社日立ハイテク
株式会社エビデント
フクダ電子北東北販売株式会社
栄研化学株式会社
キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社
デンカ株式会社
株式会社南部医理科
共立医科器械株式会社
アークレイマーケティング株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
株式会社シノテスト
アッヴィ 合同会社
PHC 株式会社
ラジオメーター株式会社
シスメックス株式会社
株式会社タウンズ
ベックマン・コールター株式会社
株式会社セロテック
株式会社エイアンドティー
アボットジャパン合同会社

(※申し込み順)

バナー掲載

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社

前立腺癌の診断補助

S2,3PSA%

PSAの糖鎖構造変化を 検査に活用



- 癌性糖鎖変異により存在比率が増加するS2,3PSA%を、約9分で自動測定します
- 前立腺癌と良性の前立腺疾患との識別精度を向上します
- 前立腺癌の悪性度を表すグリーンスコアのGrade Groupと相関性を示します

体外診断用医薬品 承認番号 30400EZ00061000

前立腺特異抗原キット

ミュータスワコー **S2,3PSA・i50**



全自動蛍光免疫測定装置ミュータスワコー i50

***μ*TAS Wako i50**

医療機器届出番号 27B3X00024000017

Caliper Life Sciences 本製品は、マイクロチップ電流検出に関するCaliper Life Sciences社の
基本技術を活用し、特許取得済のiLISA-iTAS法を利用して開発された製品です。

【製造販売元】

富士フイルム 和光純薬株式会社
〒540-8605 大阪府中央区道修町三丁目1番2号

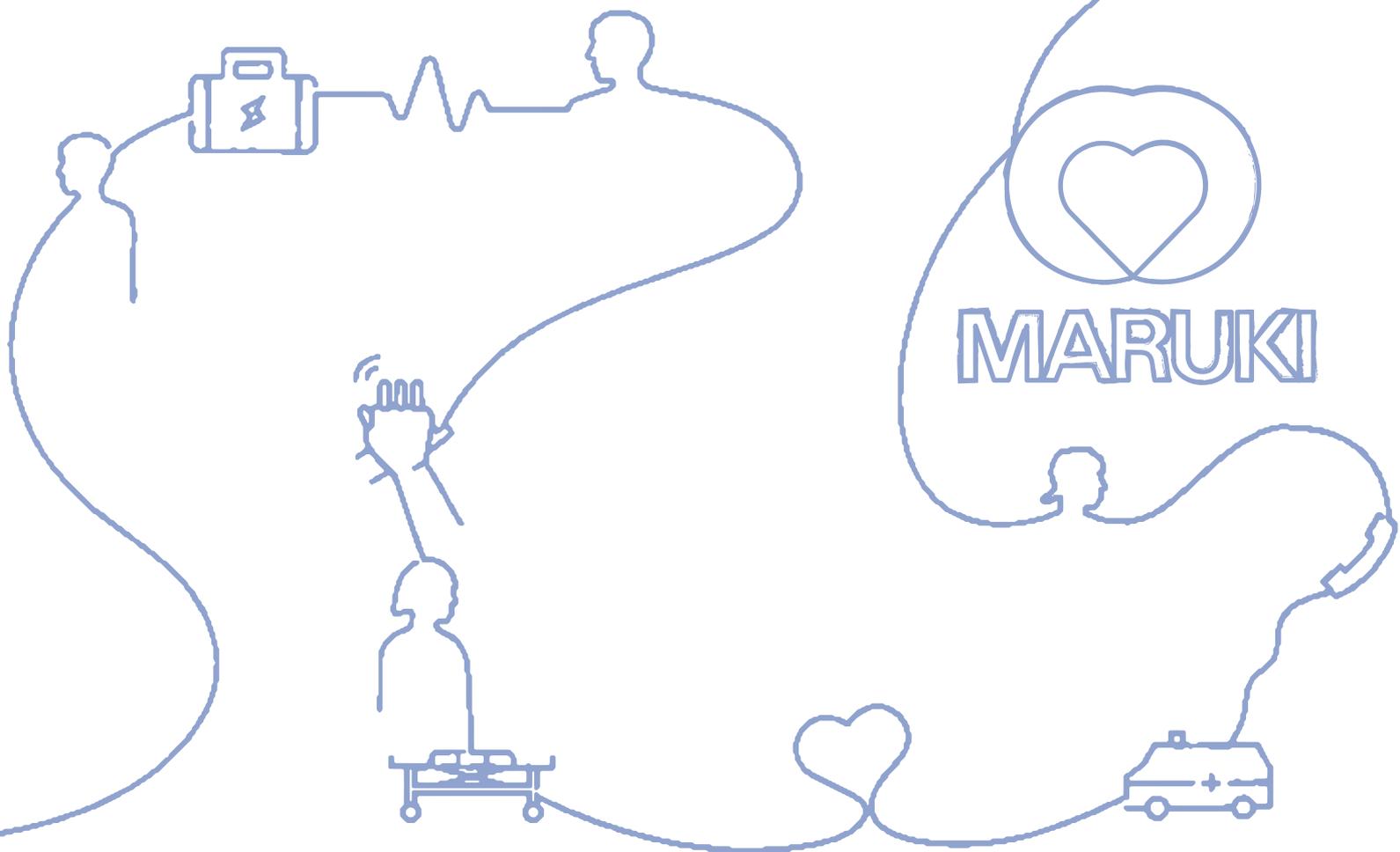
【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
Tel: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

MARUKIは、

最新の情報と質の高いサービスの提供を通して

地域医療の発展に貢献して参ります



丸木医科器械株式会社

Maruki Medical Systems Inc.

- | | |
|--|---------------------|
| ■仙台支店／〒981-1105 宮城県仙台市太白区西中田3-20-7 | TEL 022-242-6001(代) |
| ■仙台SPDセンター・仙台第2SPDセンター／〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-5-14 | TEL 022-706-4264(代) |
| ■山形支店／〒990-2338 山形県山形市蔵王松ヶ丘2-2-22 | TEL 023-695-3000(代) |
| ■岩手支店／〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第五地割313番 | TEL 019-698-1567(代) |
| ■水沢営業所／〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字竈神2-7 | TEL 0197-25-7703(代) |
| ■八戸営業所／〒031-0071 青森県八戸市沼館2-4-1 | TEL 0178-73-5565(代) |
| ■気仙沼出張所／〒988-0053 宮城県気仙沼市田中前3丁目6-8 メイプルハイツB号 | FAX 0226-22-0880 |
| ■マルプロジック北東北／〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第1地割279番地 プロロジスパーク盛岡2F | TEL 019-697-1248(代) |



東北化学薬品株式会社
TOHOKU CHEMICAL CO., LTD.

私たちは科学技術の振興を支えるパートナーとして
共に歩んでまいります。

インダストリー メディカル アカデミア 受託解析・プログラム研究開発

弘前本社
TEL:0172-33-8131 FAX:0172-33-6800

八戸支店
TEL:0178-43-9236 FAX:0178-44-7629

青森支店
TEL:017-738-4451 FAX:017-738-0278

秋田支店
TEL:018-824-1201 FAX:018-824-1166

岩手支店
TEL:0197-68-2271 FAX:0197-68-2440

仙台支店
TEL:022-345-4870 FAX:022-345-4495

山形支店
TEL:0237-47-0068 FAX:0237-47-0285

東京支店
TEL:03-3866-9777 FAX:03-3866-9735

むつ小川原営業所
TEL:0175-73-2271 FAX:0175-73-2272

大館営業所
TEL:0186-45-0566 FAX:0186-45-0570

盛岡営業所
TEL:019-601-7533 FAX:019-645-8911

鶴岡営業所
TEL:0235-24-9786 FAX:0235-24-9875

米沢営業所
TEL:0238-24-7622 FAX:0238-24-7667

福島営業所
TEL:024-597-8102 FAX:024-597-8103

受託解析・プログラム研究開発グループ
TEL:019-601-7534 FAX:019-645-8911

受託解析サービス

MOGERA[®]

『MOGERA』はMining Of Gene Relationの略で、モグラの学名：Mogera wogura に由来しています。モグラの行動から、地中を掘り起こす(mining)、つまり「埋もれている情報を掘り起こす」という意味合いが込められています。

次世代シーケンスデータ解析サービス

MOGERA - シーケンサー

次世代シーケンサーから出力された配列データを解析いたします。シーケンサーの機種や生物種を問わず、幅広い解析バリエーションをご用意しています。

主な解析メニュー

- ・ RNA-Seq (遺伝子発現) 解析
 - ・ ゲノムシーケンス (リシーケンス) 解析
 - ・ ゲノムシーケンス (De novo) 解析
 - ・ メタゲノム解析
 - ・ ChIP-Seq 解析
- など

マイクロアレイデータ解析サービス

MOGERA - Array プレミアム

遺伝子発現解析用に販売されているアレイからカスタムアレイ、プロテインアレイまで、各種マイクロアレイデータを解析いたします。

主な解析メニュー

- ・ 遺伝子発現 (mRNA) 解析
 - ・ miRNA 解析
 - ・ カスタムアレイ解析
 - ・ 図表作成
 - ・ 複数データを組み合わせた統合解析
- など



東北化学薬品株式会社 受託解析・プログラム研究開発グループ

盛岡事業所 | 〒020-0122 岩手県盛岡市みたち6-15-5

仙台事務所 | 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町13-18
ステーションプラザビル405 号室



HITACHI



診断データの効果的な
治療への活用方法とは？

治療に効果的な
診断技術とは？

私たちは一人ひとりに必要な診断・治療方法の確立をめざして、最先端の分析・自動化技術と治療技術、デジタルの融合により、ヘルスケア領域に新たな価値を提供していきます。

日立自動分析装置
LABOSPECT 008 α



本写真は2モジュール構成です。
製造販売届出番号:13B1X10436000041

日立自動分析装置
LABOSPECT 006



製造販売届出番号:13B1X10436000038

日立自動分析装置
LABOSPECT 006 α



製造販売届出番号:13B1X10436000043

日立自動分析装置
3500



製造販売届出番号:13B1X10436000042

日立検体検査自動化システム
LABOSPECT TS



検体前処理モジュールシステム
LabFLEX 3500 II



検体前処理分注装置
LabFLEX 2600G



日立自動分析装置
3100



製造販売届出番号:13B1X10436000040

製品情報



Innovating Healthcare, Embracing the Future

株式会社 日立ハイテク

ヘルスケア事業統括本部 〒105-6409 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
お客様サポートセンタ 03-3504-7211
北海道(札幌) 東北(仙台) 中部(名古屋) 関西(大阪) 九州(福岡)

SLIDEVIEW VS-M1J

ホールスライドイメージングシステム*

効率的な
画像スキャン

効率的な
検査をサポート

安全性の高い
システム

デジタルパソロジーによる病理ワークフローの改善

簡単でスピーディーなスライドのデジタル画像化とともに、

顕微鏡観察と同等の画質を提供することで、

病理ワークフロー全体の効率化を

実現するソリューションです。

高品質なデジタルスライド画像により、

信頼度の高い検査をサポートします。



*販売名：エビデント VS-M1-IVD1
•一般医療機器（クラスⅠ）・特定保守管理医療機器
•製造販売届出番号：13B2X10537000001

株式会社エビデント

〒163-0910 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス 【お問い合わせ】お客様相談センター 0120-58-0414
EvidentScientific.com www.olympus-lifescience.com/ja/contact-us

OLYMPUS

CardiMax9 with AI technology

AI 技術で心電図検査の未来を照らす



心電図検査装置 FCP-9900Ai システム

医療機器承認番号: 30600BZX00127000

販売名: カーディマックス FCP-9900Aiシステム

管理医療機器 特定保守医療機器

フクダ電子のME技術を結集した心電図検査装置、「CardiMax9」。

そこにAIテクノロジーを用いることにより、隠れ心房細動(PAF)リスクを推定する機能を搭載いたしました。

心電図検査を新たなステージへと進める一台です。

隠れ心房細動リスク 推定機能搭載

発作時の心電図を記録することが難しい心房細動。
洞調率時の心電図をAIで解析し、過去に発作性心房細動を発症
していた可能性を4段階のリスクレベルでお知らせします。

本機能による解析結果は、大規模多施設研究で収録された心電図データを基に当社が構築したAIモデルにより発作性心房細動の発症可能性を推定したもので、厚生労働省の承認を受けた「カーディマックスFCP-9900Aiシステム(承認番号: 30600BZX00127000)」に搭載されています。この解析結果は同疾患発症の確実性を保証するものではなく、医師が行う診断の補助を目的としたものです。

全自動尿分析装置

US-3600

FULLY AUTOMATED URINE ANALYZER

USシリーズのフラッグシップモデル
洗練された機能により、スムーズな検査運用を実現



≫ 大量検体に対応

≫ 精度を高める測定機構

≫ 試験紙画像/コントロール
グラフの表示機能

≫ ユーザビリティの強化

ご使用の際は、最新の「電子化された添付文書」および「取扱説明書」を必ずご参照ください。
なお、仕様・外観については予告なしに変更することがございますので、予めご了承ください。

Canon



Made For life

ミナリスメディカル株式会社は、
キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社へと
生まれかわりました

ミナリスメディカル株式会社は、
人々の健康に誠実に向き合い、新しい価値を臨床検査に提供し、
社会的責任を果たしながら成長し続けてまいりました
これからも、よりグローバルに、臨床価値の向上と
医療の効率化に貢献する製品サービス・技術開発の推進のために
日々新たな取り組みをおこなってまいります

人々の健やかな生活の実現のために、「いのち」と向き合う。

「Made for Life」はキャノンメディカルシステムズ並びにキャノンメディカルダイアグノスティックスの経営理念を象徴するスローガンです。

キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社

<https://mdc.medical.canon>

感染症迅速診断キット クイックナビ™ シリーズ



クイックナビ™
Flu
COVID19 Ag

承認番号 30300EZ00053000
インフルエンザウイルスキット SARS コロナウイルス抗原キット
クイックナビ™-Flu+COVID19 Ag



クイックナビ™
COVID19 Ag

承認番号 30200EZ00047000
SARS コロナウイルス抗原キット
クイックナビ™-COVID19 Ag



クイックナビ™
Flu2

承認番号 22800EZ00085000
インフルエンザウイルスキット
クイックナビ™-Flu2



クイックナビ™
RSV2

承認番号 30100EZ00013000
RSウイルスキット
クイックナビ™-RSV2



クイックナビ™
アデノ2

承認番号 30100EZ00036000
アデノウイルスキット
クイックナビ™-アデノ2



クイックナビ™
マイコ
プラズマ

承認番号 22900EZ00009000
マイコプラズマ抗原キット
クイックナビ™-マイコプラズマ



クイックナビ™
Flu
RSV

承認番号 22400AMX00770000
インフルエンザウイルスキット RSウイルスキット
クイックナビ™-Flu+RSV



クイックナビ™
StrepA2

承認番号 23100EZ00004000
A群ベータ溶血連鎖球菌抗原キット
クイックナビ™-StrepA2



クイックナビ™
H.ピロリ

承認番号 22800EZ00051000
ヘリコバクターピロリ抗原キット
クイックナビ™-H.ピロリ



クイックナビ™
ノロ3

承認番号 30400EZ00017000
ノロウイルス抗原キット
クイックナビ™-ノロ3



クイックナビ™
カンピロ

承認番号 23000EZ00039000
カンピロバクター抗原キット
クイックナビ™-カンピロ

製品名	商品番号	包装単位
クイックナビ™-Flu+COVID19 Ag	326188	10回用
クイックナビ™-COVID19 Ag	326119	10回用
クイックナビ™-Flu2	325525	10回用
	325549	30回用
クイックナビ™-RSV2	325846	10回用
クイックナビ™-アデノ2	325921	10回用

製品名	商品番号	包装単位
クイックナビ™-マイコプラズマ	325419	10回用
クイックナビ™-Flu+RSV	324863	10回用
クイックナビ™-StrepA2	325709	10回用
クイックナビ™-H.ピロリ	326027	10回用
クイックナビ™-ノロ3	326300	10回用
クイックナビ™-カンピロ	325440	10回用

【問い合わせ先】

デンカ株式会社 POCT学術担当

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

フリーダイヤル 0120-206-072

受付時間 9:00~17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)

ホームページ▶

URL: https://www.denka.co.jp/product/medical/detail_00336



「医療」を支える 「人」を支える

私たち南部医理科は、各種医療商材とサービスの供給を通して、
医療を支える方々をサポートしています。

株式会社
南部医理科
NANBU-IRIKA CO.LTD

本社 〒028-3601 岩手県紫波郡矢巾町高田 10-78-1
TEL 019-697-3264 FAX 019-697-3519
Web <http://www.nanbu-irika.com>
mail h-office@nanbu-irika.com



クオリティーの向上



人がいる、
心がある、
医療に貢献。

誠実・医療に奉仕

共立医科器械株式会社

●本社 〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町15-9 TEL (019) 623-1205(代) FAX (019) 653-5301

システムサイエンス営業部 診断ITソリューション / 放射線治療システム / ヘルスケアサイエンスリサーチ

矢巾営業所 〒028-3609 岩手県紫波郡矢巾町医大通2-1-12 TEL (019) 613-6771 FAX (019) 613-6772

水沢支店 〒023-0826 岩手県奥州市水沢中田町4-38 TEL (0197) 25-6221(代) FAX (0197) 25-6223

さんりく営業所 〒026-0046 岩手県釜石市桜木町1-6-41 TEL (0193) 23-0491(代) FAX (0193) 23-0976

八戸支店 〒039-1166 青森県八戸市根城3-18-3 TEL (0178) 43-2923(代) FAX (0178) 44-1957

弘前営業所 〒036-8061 青森県弘前市大字神田5-8-5 TEL (0172) 55-5081 FAX (0172) 55-5082

青森営業所 〒030-0811 青森県青森市青柳1-8-19 TEL (017) 718-3205 FAX (017) 718-3206

秋田営業所 〒010-0041 秋田県秋田市広面字川崎107-3 TEL (018) 884-7464 FAX (018) 884-7465

共立サポートセンター ★ISO 9001 認証取得

〒020-0813 岩手県盛岡市東山2-3-12 TEL (019) 652-8988 FAX (019) 623-4161

■医療機器 ■医療情報システム ■病・医院諸設備 ■理化学分析機器
■バイオテクノロジー機器 ■環境分析機器 ■実験動物機器

<https://www.kmic.co.jp/>

尿定性検査と尿中有形成分分析を一元化 コンパクトで効率的な搬送システムを実現します

尿沈渣分析装置

AUTION EYE

オーション アイ AI-4510

医療機器 届出番号：25B1X00001000058
分類 クラスI(一般医療機器)
特定保守管理医療機器
製造販売元 株式会社アークレイファクトリー



Simple Line
BRIDGE

全自動尿分析装置

Aution Max III

オーション マックスIII AX-4080

新登場

医療機器 届出番号：25B1X00001000068
分類 クラスI(一般医療機器)
特定保守管理医療機器
製造販売元 株式会社アークレイファクトリー



お問い合わせはこちらから

AUTION EYE Smart Assist

オーション アイ スマート アシスト

次のステージへ

尿沈渣検査のパラダイムシフト

鏡検が必要な検体がオーション アイ スマート アシストにより明確化、
鏡検率減少に貢献

検査室



再分類を依頼



再分類後、返送

画像分析センター
(アークレイ)



施設の検体数によってプランを選んでいただきます。
詳しい料金はお問い合わせください。

その先も、みつめる。みまもる。

アークレイは、正確なデータを迅速に

医療現場に届けることはもとより

適正使用に必要な情報提供や、保守サービスにより

装置をみつめ、みまもり、その価値を維持・向上し続けます。

Our innovative value for the medical testing field

～ARKRAYは、新しい価値を提案します～





2,000
t/h

TBA-FX8 / Coral Edition

[販売名] 臨床化学自動分析装置 TBA-FX8
[製造販売届出番号] 09B1X00003000076



1,600
t/h

TBA-2000FR

[販売名] 臨床化学自動分析装置 TBA-2000FR
[製造販売届出番号] 09B1X00003000030



1,600
t/h

TBA-c16000 / Platinum Edition

[販売名] 臨床化学自動分析装置 TBA-c16000
[製造販売届出番号] 09B1X00003000001

免疫オプション付

Integration



1,300
t/h

TBA-1500FR

[販売名] 臨床化学自動分析装置 TBA-1500FR
[製造販売届出番号] 09B1X00003000085



900
t/h

TBA-nx360

[販売名] 臨床化学自動分析装置 TBA-nx360
[製造販売届出番号] 09B1X00003000084

免疫オプション付



800
t/h

TBA-120FR

[販売名] 自動分析装置 TBA-120FR
[製造販売届出番号] 09B1X00003000011



400
t/h

Accute RX

[販売名] 臨床化学自動分析装置 Accute RX TBA-400FR
[製造販売届出番号] 09B1X00003000083

ともに歩み、
新たな医療価値を
一つひとつ、かたちに。

尊い「いのち」を守る医療への貢献を使命とし、
製品・サービスの品質を究め、未来を拓く可能性に挑む。
私たちは、みなさまとともに歩みつづける企業です。

本広告に掲載している装置の一般的名称は「ディスクリット方式臨床化学自動分析装置」です。

A000026-01

亜鉛

自動分析装置用試薬
汎用検査用亜鉛キット

アキュラスオート Zn

臨床的意義

亜鉛 (Zn) は DNA ポリメラーゼを始めとする 100 種類以上の酵素に含まれ、タンパク質合成、ホルモン活性発現など、正常な生命維持に不可欠な微量元素です。発生・成長、組織の修復、骨の維持、生殖・感覚・食欲・免疫機能など生体内の様々な機能が亜鉛依存的に維持されており、亜鉛欠乏の検出は疾患の治療に結びつく重要な情報の一つとなります。

アキュラスオート Zn の特長

- ＊ 血清、血漿および尿中の亜鉛濃度を測定できます
- ＊ 検体の前処理を必要としません
- ＊ 原子吸光法との相関分析を行った結果、 $r=0.996$ でした
(アキュラスオート Zn 電子添文より)



亜鉛を自動分析装置で測定しませんか？

■ 包装単位 ■

統一商品コード	品名	識別記号	規格	統一商品コード	品名	識別記号	規格
	アキュラスオート Zn				アキュラスオート Zn (E) (20)		
326054268	R-I 緩衝液		12 mL × 2	326078059	R-I 緩衝液		20.0 mL } × 2
326054275	R-II 呈色液		5.5 mL × 2		R-II 呈色液		
	アキュラスオート Zn HLS				アキュラスオート Zn (E)		
326062942	R-I 緩衝液		28.6 mL } × 2	326094165	R-I 緩衝液		49.5 mL } × 2
	R-II 呈色液				12.2 mL	R-II 呈色液	
	アキュラスオート Zn (55)			<別売品>			
326062478	R-I 緩衝液		20 mL } × 2	326052936	Zn標準液 (200 μg/dL)		10 mL × 1
	R-II 呈色液			326055722	亜鉛コントロール (100 μg/dL)		10 mL × 1
					326081127	亜鉛コントロール (H)	

製造販売元 株式会社シノテスト

神奈川県相模原市南区大野台 4-1-93

<https://www.shino-test.co.jp>

《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート

TEL 0120-66-1141

FAX 042-753-1892

C型肝炎、

放って

おかないで。

今は、飲み薬で治療が できる時代です。*



※白衣は
演出です。

※C型肝炎の治療には飲み薬以外の治療法もあります。

Cスルー
やめよう!

C型肝炎コールセンター

☎ 0120-207-802

(受付時間 9:00~18:00) C型肝炎に関する資料を差し上げます。

C型肝炎については、下記ホームページもご参照ください。

知りたい、治したい、に答える!
C型肝炎サポートネット

<http://cgatakanen-support.net/>



アッヴィ合同会社

abbvie

2023年11月作成
JP-MAVI-220339-2.0

全自動血液凝固検査システム

STACIA[®]
CN10

ハイスループット

凝固時間測光ポイントの最適化

すぐれたオンボード安定性

コンパクトサイズ

使いやすい操作画面

コアグジェネシス[®] シリーズ

プロトロンビン時間キット

■コアグジェネシス[®] PT

活性化部分トロンボプラスチン時間キット

■コアグジェネシス[®] APTT

フィブリノーゲンキット

■コアグジェネシス[®] Fbg

液状試薬

用時調製が不要です

オンボード安定性

装置に設置後28日間安定です

操作性を改善

効率よく管理・業務運用ができます

使用上の注意につきましては
添付文書をご参照ください。



ラジオメーターは血液ガス分析のマーケットリーダーです



- pH
- pCO₂
- pO₂
- sO₂
- ctHb
- FO₂Hb
- FCOHb
- FMetHb
- FHHb
- FHbF
- cK⁺
- cNa⁺
- cCa²⁺
- cCl⁻
- cGlu
- cLac
- cCrea
- ctBil



血液ガスシステム

ABL800 FLEX

FLEXQモジュールで血液ガスの測定時間を短縮

届出番号:13B2X00079000003



- pH
- pCO₂
- pO₂
- sO₂
- ctHb
- FO₂Hb
- FCOHb
- FMetHb
- FHHb
- FHbF
- cK⁺
- cNa⁺
- cCa²⁺
- cCl⁻
- cGlu
- cLac
- ctBil
- cCrea
- cBUN



血液ガスシステム

ABL90 FLEXPLUS

Crea/BUNを含む重要検査項目19項目を35秒で測定

届出番号:13B2X00079000014

製造販売元

ラジオメーター株式会社

本社 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
TEL:03-4331-3500(代表)

最新の製品情報はこちらをご覧ください

www.radiometer.co.jp

アキュートケア支援サイト

www.acute-care.jp

検査環境にフレキシブルに対応
— HISCLシリーズ。



全自動免疫測定装置 HISCL™-5000

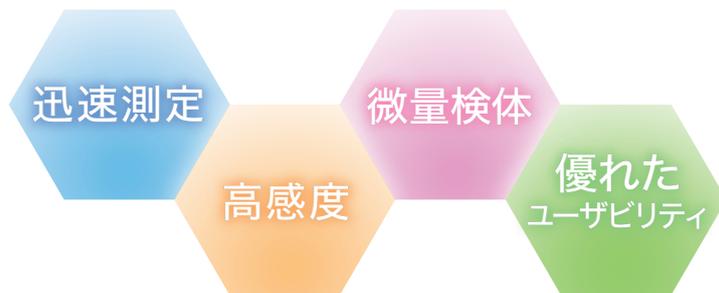
医療機器製造販売届出番号：28B1X10014000011



全自動免疫測定装置 HISCL™-800

医療機器製造販売届出番号：28B1X10014000012

医療環境の検査部門に求められる効率化と
高付加価値化に必要なポテンシャルを備えて誕生しました。



製造販売元
シスメックス株式会社

(お問い合わせ先)

支店 仙台 022-722-1710	北関東 048-600-3888	東京 03-5434-8910	名古屋 052-957-3821	大阪 06-6341-6601	広島 082-248-9070	福岡 092-687-5380
営業所 札幌 011-700-1090	盛岡 019-654-3331	長野 0263-31-8180	新潟 025-243-6266	千葉 043-297-2701	横浜 045-640-5710	静岡 054-287-1707
金沢 076-221-9363	京都 075-255-1871	神戸 078-251-5331	高松 087-823-5801	岡山 086-224-2605	鹿児島 099-222-2788	

www.sysmex.co.jp



注：活動及びサイトの適用範囲は規格により異なります。
詳細は www.tuv.com の ID 0910589004 を参照。
Note: Scopes of sites and activities vary depending on the standard.
For details, refer to the ID 0910589004 at www.tuv.com

タウンズの
迅速診断
キット

イムノエース[®] シリーズ

イムノエース[®] SARS-CoV-2/Flu、SARS-CoV-2 Ⅲ、Flu、アデノ、hMPV、RSV Neo、Flu/RSV 付属の検体抽出液は、共用が可能な「共通試薬」です。

SARS コロナウイルス抗原キット
インフルエンザウイルスキット

イムノエース[®]
SARS-CoV-2/Flu



判定時間注1)
~15分

SARS コロナウイルス抗原キット

イムノエース[®]
SARS-CoV-2 Ⅲ



判定時間注2)
~10分

インフルエンザウイルスキット

イムノエース[®]
Flu



判定時間
3~5分

アデノウイルスキット

イムノエース[®]
アデノ



判定時間
3~5分

ヒトメタニューモウイルスキット

イムノエース[®]
hMPV



判定時間
3~5分

RS ウイルスキット

イムノエース[®]
RSV Neo



判定時間
3~5分

インフルエンザウイルスキット
RS ウイルスキット

イムノエース[®]
Flu/RSV



判定時間
3~5分

注1) 判定時間より前でも判定部[T]又は[A]又は[B]及び[C]の両方に黒色のラインが認められた場合には陽性と判定してください。

注2) 判定時間より前でも判定部[T]及び[C]の両方に黒色のラインが認められた場合には陽性と判定してください。

イムノエース[®] SARS-CoV-2 Ⅲ、Flu、アデノ、hMPV、RSV Neo 製品にはテストプレートのみの別売品もございます。

A群ベータ溶血連鎖球菌抗原キット

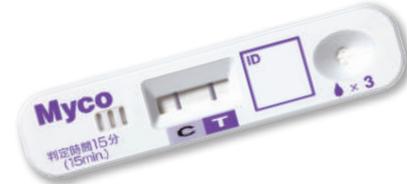
イムノエース[®] Strep A Neo



判定時間
5分

マイコプラズマ抗原キット

イムノエース[®] マイコプラズマ



判定時間
5~15分

※イムノエース[®] Strep A Neo の抽出試薬、イムノエース[®] マイコプラズマの検体抽出液は、イムノエース[®] SARS-CoV-2/Flu、SARS-CoV-2Ⅲ、Flu、アデノ、hMPV、RSV Neo、Flu/RSV の検体抽出液と共通使用できません。

製造販売元

株式会社 **タウンズ**

〒410-2325 静岡県伊豆の国市神島761番1

お問い合わせ

お客様専用フリーダイヤル

0120-048-489

受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)



UniCel DxH 900シリーズ
 コルターセルラーアナリシスシステム
 製造販売届出番号：13B3X00190000060
 UniCel DxH 900シリーズ コルターセルラーアナリシスシステム



ハイエンドクリニカルフローサイトメーター
Navios EX
 製造販売届出番号：13B3X00190000050
 Navios EX ハイエンドクリニカルフローサイトメーター

Hematology ●

血液学検査ソリューション



自動分析装置 **DxC 700 AU**
 製造販売届出番号：13B3X00190000047
 自動分析装置 BECKMAN COULTER DxC 700 AU



自動分析装置 **AU5800**
 製造販売届出番号：13B3X00190000035
 自動分析装置 BECKMAN COULTER AU5800

Chemistry ●

生化学検査ソリューション

全自動化学発光酵素免疫測定装置
DxI 600/800

製造販売届出番号：13B3X00190000004
 ユニセルDxI600システム
 製造販売届出番号：13B3X00190000015
 ユニセルDxI800システム



Immunoassay ●

免疫検査ソリューション



微生物同定感受性分析装置
DxM 1096/1040 マイクロスキャン WalkAway
 製造販売届出番号：13B3X00190000053
 DxM 1096 マイクロスキャン WalkAway
 製造販売届出番号：13B3X00190000054
 DxM 1040 マイクロスキャン WalkAway



自動遺伝子解析装置
GeneXpert システム GX-IV
 製造販売届出番号：13B3X00190000052
 GeneXpert システム

Microbiology ●

微生物検査ソリューション



検査装置のリモート集中管理
DxONE Command Central

IT Solution ●

ITソリューション

Advancing healthcare for every person

革新的で高品質な臨床検査ソリューションを提供し、
 すべての人の健康に貢献します。



© 2020 ベックマン・コールター株式会社
 Beckman Coulter および Beckman Coulter ロゴは、Beckman Coulter, Inc. の登録商標です。
 GeneXpert は、Cepheid の登録商標です。



ベックマン・コールター株式会社

本 社：〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 TOC有明ウエストタワー
 お客様専用 ☎ 0120-566-730 URL www.beckmancoulter.co.jp

MAPSS-MKT-202007-0 ●●

汎用検査用亜鉛キット

「セロテック」 Zn

製造販売認証番号 305AFEZX00001000

直接法 (5-Br-PSAP)



汎用自動分析装置で測定が可能です。
ICP-MS法とよく相関します。
血清、血漿、尿検体での測定が可能です。
開封後、8週間使用可能です。

お問い合わせ先

株式会社セロテック 企画開発室

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

フリーダイヤル 0120-123-489



株式会社 セロテック

検査室を"リ"マネジメントする

臨床検査情報システム

CLINILAN™ Series



検体検査システム

CLINILAN™ GL-3 Re

① 検査状況をリアルタイム管理

よく使うオンラインモニターは、見やすさを追求し、エラーや異常にすぐ気づき対処可能

② 頻度の高い作業をより効率化

複雑になりがちな操作ステップを最小限にすることで業務を大幅に効率化

③ ワンステップで簡単に可視化

項目ごとに現在の精度管理図に新ロットのQCデータをプロットし、同時表示

④ 記録・集計作業を効率化

測定作業日誌や試薬情報など、データの記録や集計作業を効率化する機能を標準装備



進化しつづける CLINILOG

検査室の業務改善の答えがここに——



なくてはならない検査室

検査室の業務改善に必要なことは何か？

どう実践するか？

CLINILOG V4 が答えを知っています

ワンストップオペレーション

動線を減らし、検査業務の集中管理を可能にします。
人による作業を減らすことで検査所要時間(TAT)を短縮し、品質を高めます。

高速

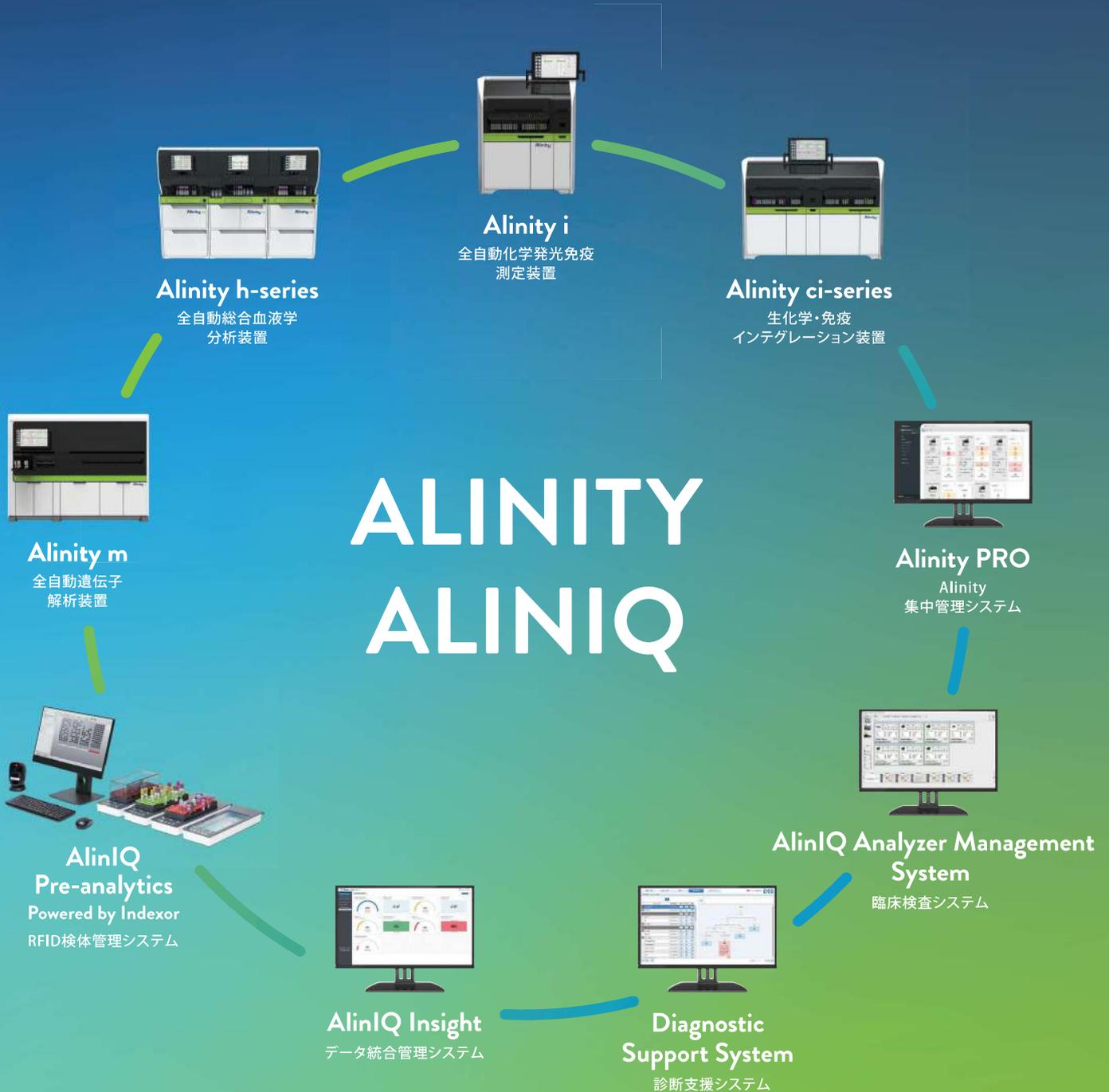
いかに検体を高速に処理し、装置の処理能力を落とすことなく結果を出すか。
診療部門への結果報告を早めるために、高速処理を追求しました。

省スペース

高速・パワフルなシステムでありながら、少ないスペースに設置。
運用にあわせて柔軟なレイアウトが可能です。



変化し続ける医療環境の中で生まれるお客様の課題に、
Alinity・AlinIQというトータルソリューションで貢献します。



アボットジャパン合同会社 診断薬・機器事業部

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27 住友不動産東京三田サウスタワー
TEL. 03-4555-1000 URL: <http://www.abbott.co.jp>

©2024 Abbott. All rights reserved. All trademarks referenced are trademarks of either the Abbott group of companies or their respective owners. Any photos displayed are for illustrative purposes only.
ADD-153118-JAP-JA 01/25

販売名: Alinity i システム
製造販売届出番号: 12B1X00001000032

販売名: Alinity h システム
製造販売届出番号: 12B1X00001000033

販売名: Alinity m システム
製造販売届出番号: 12B1X00001000037

第 28 回 岩手県医学検査学会

学 会 長 高橋 一博（岩手県立磐井病院）

実行委員長 安藤 隆子（岩手県立千厩病院）

事務局 長 工藤 浩揮（岩手県立磐井病院）

■実行委員■

高橋 久美子	千田 安美沙	菅原 宏明	新沼 真由美
土屋 未歩	橋本 良子	三浦 由美	及川 美智代
後藤 真	畑中 早紀	中沢 和浩	熊谷 公代
小野寺 奈緒	塩越 真由美	千葉 由紀	舘野 幸枝
畠山 和枝			(順不同)



第 28 回 岩手県医学検査学会抄録集

発 行 令和 7 年 10 月

発 行 所 一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行責任者 高橋 一博
